

新都心駅周辺を 防犯パトロール

県宅建協会浦和、大宮支部

県宅地建物取引業協会さいたま浦和支部と同大宮支部の両青年部は、さいたま市のJRさいたま新都心駅東西口周辺で合同防犯パトロールを行った。

両支部は定期的に地域の防犯パトロールを実施しており、毎年6月は合同で行っている。この日は午後6時前から元警察官、学生ボランティアら70人が新都心駅に集合。

班に分かれて約1時間かけて夕暮れ時の駅周辺を回り、地域住民に防犯を呼び掛けるなどの活動を行った。

年に16回の地域パトロール活動を行うという同協会さいたま浦和支部の蓮沼祐一青年部会長(50)は「地元で活動する私たちがこれからも地域に密着した取り組みを行い、声掛けなどを通じて防犯に努めたい」と話している。

(新井護)

防犯パトロールを実施したメンバー(県宅建協会さいたま浦和支部提供)

